

福岡市 IoT コンソーシアム×アビスパ福岡 「スポーツテックワーキンググループ」の立ち上げについて

福岡市 IoT コンソーシアム (FITCO) は、IoT 関連事業者・大学・金融機関等とオープンなコンソーシアムを構築し、IT を活用した地域の課題解決の事例や知見を共有することにより、IoT 関連分野における新製品・サービスの創出を促進することで、持続可能で多様な人々が参加できる社会の実現を目指し、様々な活動を行っています。

このたび、FITCO 会員であるアビスパ福岡株式会社と連携し、「アビスパ福岡を取り巻くすべての皆様を IoT 活用により盛り上げる」をキーワードに、スポーツテック分野に関するワーキンググループを下記のとおり立ち上げることといたしました。

このワーキンググループでは、活動を通じて検討されるアイデアのうち、社会的意義の高い取り組みに関しては、アビスパ福岡を実証実験の場として活用しながら実用化を目指していきます。また、アビスパ福岡のみならず地域社会に寄与するサービス提供を行うとともに、スポーツテック分野における新たな価値の創造を図っていきます。

なお、ワーキンググループ立ち上げに先駆けて、11 月 24 日 (日) に開催される 2019 明治安田生命 J2 リーグ第 42 節アビスパ福岡 VS 鹿児島ユナイテッド FC 戦において、生体認証技術を使った次世代スタジアム体験実証実験を行います。(別紙アビスパ福岡リリース参照)

ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

1.経緯

FITCO とアビスパ福岡は 2019 年 7 月より「アビスパ福岡を取り巻くすべての皆様を IoT 活用して盛り上げる」をキーワードに共同でワークショップ等を開催してきました。その中でお互いの理念が一致し、正式にスポーツテック分野のワーキンググループを立ち上げて継続的に勉強会を実施していくこととなりました。

2.立ち上げ時期

令和 2 年 1 月頃を予定。

3.取り組みテーマ・手法

「コミュニケーション関連テーマ『つなぐ』」「スタジアム満足度関連テーマ『手軽』」の2つのテーマを設定し、参画する企業・個人を募集し、アイデア提案型の運営を行っています。

スポーツテック WG の取り組みイメージ

テーマ①：コミュニケーション関連

活動の例: ネットワークキャリアを中心に、IoT 活用のアイデア出しを行い、実証に繋げるチームを組成。

テーマ②：スタジアム満足度関連

活動の例: 大学や IT 企業を中心に産学連携で AI(画像認識)を利用した、レベスタまでの交通状況を把握するアプリを検討。

WG で生まれた、
アイデア&チーム
を実証へ向けた
取り組みへ

〈実証フィールド〉アビスパ福岡

WG で出たアイデアの実証を参加企業がアビスパ福岡と連携して実施

※PoC(Proof of Concept)の例
「スマホアプリによる交通のスマート化」

【本件に関する問い合わせ】

■福岡市 IoT コンソーシアム (公益財団法人九州先端科学技術研究所)

担当: 小畷

電話: 092-852-3450

E-mail: iot-f@isit.or.jp

2019年11月20日

報道関係各位

アビスパ福岡株式会社

「生体認証技術を使った次世代スタジアム体験実証実験」の実施、及び
「福岡市 IoT コンソーシアム x アビスパ福岡 スポーツテックワーキンググループへの参画」のご案内

このたび、アビスパ福岡は福岡市 IoT コンソーシアムと連携し、11月24日(日)に開催される2019 明治安田生命 J2リーグ第42節アビスパ福岡 VS 鹿児島ユナイテッドFC 戦において、生体認証技術を使った次世代スタジアム体験実証実験を行うこととなりました。

また、福岡市 IoT コンソーシアム内に、アビスパ福岡スポーツテックワーキンググループを立ち上げ、参画することとなりましたので、ご案内申し上げます。お取り計らいの程よろしくお願い申し上げます。

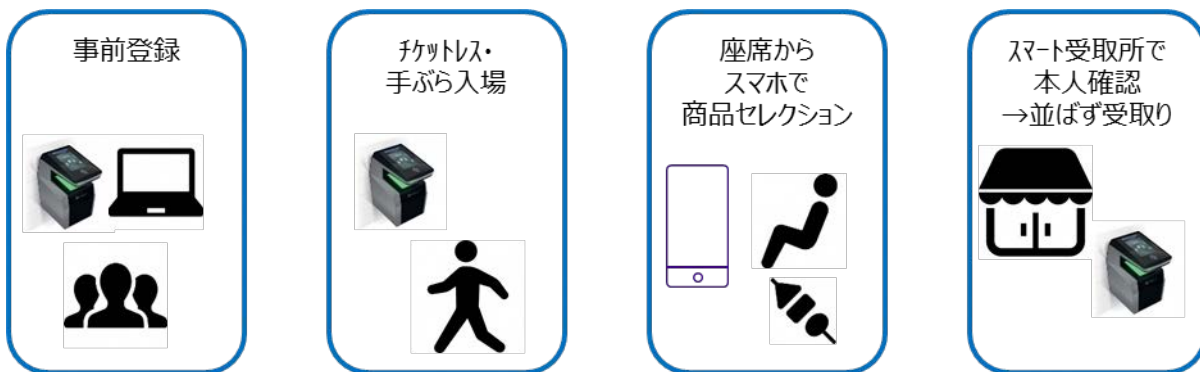
記

【生体認証技術を使った次世代スタジアム体験実証実験について】

アビスパ福岡及び福岡市 IoT コンソーシアムは、スポーツテック分野における実証実験の第一弾として、日本エアロスペース株式会社(代表取締役社長: 谷村仁司、本社: 東京都港区、以下「日本エアロスペース」と)と IDEMIA 社(本社: フランス・パリ、CEO: Yann Delabrière、以下「IDEMIA」と)と連携し、世界最新鋭の生体認証技術を活用した次世代スタジアム体験実証実験を行います。

今回の実証実験では、2つの場面で IDEMIA 社の生体認証技術を使用します。

- ① チケットレス・手ぶら入場
事前に登録されたお客様が生体認証によりチケットレス・手ぶらでスタジアムに入場いただけます。
- ② 座席からの飲食物注文・引き取り
座席からスマホでスタジアム内の売店に飲食物を注文し、準備ができてから指紋認証で本人確認をすることにより待ち時間なしに商品を受領できます。



今回の実証実験で使用する非接触型高速指紋認証システムは、専用端末に指などを接触させることなく、片手をかざすだけで4本指の生体情報を同時に読み取り、認証を行います。独自の非接触読み取り技術により、精密な指紋データをタッチレスで読み取るだけでなく、独自アルゴリズムを用いた高速処理によりハイスピードな認証が可能です。また、従来より課題であった湿った/乾燥した指にも幅広く対応し、コンタクトレスのためセンサー部分に残る他人の指紋跡による誤認証などの問題も解消しています。

【福岡市 IoT コンソーシアム(FITCO)】

2016年11月に設立された、データを活用した地域の課題解決の事例や知見を共有することにより、IoT関連分野における新製品・サービスの創出を促進する産学官によるオープンなコンソーシアム(代表者: 国立大学法人 九州大学名誉教授 村上 和彰)です。



福岡市IoTコンソーシアム

【アビスパ福岡×福岡市IoTコンソーシアムによるスポーツテックワーキンググループの立ち上げ】

アビスパ福岡と福岡市IoTコンソーシアムは、2019年7月より「アビスパ福岡を取り巻くすべての皆様がIoT活用して盛り上げる」をキーワードに、共同でワークショップ等を開催して、スポーツテック分野のワーキンググループの立ち上げに向けて継続的に勉強会を実施して参りました。

アビスパ福岡は、この度の実証実験を皮切りに、今後スポーツテック分野に関するワーキンググループの一員として、「コミュニケーション関連テーマ」「スタジアム満足度関連テーマ」の2つのテーマを設定し、企業・個人からアイデアを募る提案型のワーキングショップを立ち上げ、運営に参画して参ります。

将来的には、このワーキンググループで生まれたアイデアをアビスパ福岡の有するリソースを活用しながら実証実験等を通じて実用化させ、最新のデジタルマーケティングによるチケットングや、スタジアムに会場されるファン、サポーターの皆様をはじめ、スポンサー皆様の満足度を向上して参りたいと思えます。

そして、アビスパ福岡のみならずIoTを活用して地域社会に寄与するサービス提供を行うとともに、スポーツテック分野における新たな価値創造を行っていくことを目指して参ります。

～ワーキンググループテーマ～

コミュニケーション関連テーマ

アビスパ福岡を取り巻くすべての皆様のコミュニケーション促進を目的としたIoTを活用した企画・ツールの導入を検討します。

つなぐ

スタジアム満足度関連テーマ

スタジアム内での不便を把握し、改善することでスタジアムでの顧客満足度を上げる取り組みを検討します。

手軽

以上

本件に関するお問い合わせ先：アビスパ福岡(株) 社長付 担当: 梶原 まで
本社 TEL:092-674-3020 / FAX:092-674-3022